

- 2021 年は子どもたちの教育が新しいカタチに -
小・中学校で 1 人 1 台のタブレット教育が開始



市では、令和 2 年 11 月から市内の小・中学生に 1 人 1 台タブレット端末を支給し、新しい形の授業をスタートさせました。府内市町村の中でもいち早く導入を実現でき、これからの情報化社会を生き抜く子どもたちの学びをサポートしていきます。 **問合せ先** 学校教育課 ☎(275)6434

今後のタブレットの活用方針

- AI ドリルの活用
- 共同学習ツールの活用
- 調べ学習での活用



今月から家庭に持ち帰っての学習が順次可能に！

- ▶セキュリティソフトを活用し、SNS 等、学習に関連しないサイトへのアクセスを制限します。
- ▶児童生徒のアクセス履歴については、学校や教育委員会から確認することができるようになっています。



情報モラル教育・情報リテラシー教育にも力を！

市では SNS 等の使い方やルール等を子どもたちが主体的に考える機会を設定しています。昨年度は中学生を対象に「高石市スマホサミット」を開催し、今年度は小学生も参加対象とする予定です。



大阪モデル警戒レベル「レッドステージ(非常事態) 1」の際の対応

- 分散登校・短縮授業は行わず、1 教室 40 人の通常形態で教育活動を継続します。ただし、感染症対策を改めて徹底し、次のとおり、特定の教育活動は制限します。
- ▶感染リスクの高い教科活動（長時間、密集又は近距離で対面形式となる活動等）は行わない。
 - ▶修学旅行や府県間の移動を伴う教育活動は、旅行（移動）先が大阪からの受け入れを拒否している場合は中止。
- ※部活動は各競技団体等のガイドラインに基づき、活動内容を一部制限。